

パースエクスプレス 独占インタビュー

パースヒートの監督と今シーズンの活躍が期待される、エースと地元出身の両選手にインタビューをしました。



パースヒートを2年ぶりの優勝に導く

スティーブ・フィッシュ監督

Steve Fish

Q オーストラリアに来るきっかけは？

A アメリカのロサンゼルス・エンジェルス傘下のチームでプレーをしていた時にチームメイトだったオーストラリア人選手の勧めでした。

Q 今シーズンから監督に就任し、勝敗以外にチームに望むことは？

A 育成です。若い選手が、勝ち負け以上に次のレベルでプレーできるよう、機会を作っていく必要があると考えています。現在、13人の選手がパースからアメリカに出て、活躍をしています。そして、28人の選手がアメリカの大学野球でプレーをしています。合計40人がアメリカでプレーをしていることとなります。

Q パースヒートの野球の特徴は？

A 選手たちは、とても長い期間一緒にプレーをしています。チャンピオンシップを共に戦ってきた経験もあります。その点は、他のチームではあまりみることのできないヒートの特色だと思います。

Q 現状のチームの課題はありますか？

A 克服しなければならないのは、故障です。多くの選手が故障で苦しんでいて、今も苦しんでいる選手がいます。故障のないように心掛け、常に万全のコンディションでいることが現状での最大の課題です。

Q 前年のアジアシリーズで日本の読売ジャイアンツと対戦してますね？

A 私の人生の中でも最高の経験でした。日本のチームがとても基本的に忠実なことに驚き、特に守備には卓越していると思いました。

Q パースエクスプレス読者へメッセージをお願いします。

A 球場に足を運んでください。日本には多くの野球ファンがいると聞いています。パースでもぜひ、球場で挨拶を交わしたり、ハイタッチをしたりしましょう！

開幕戦試合後の一言

「4～5人の主力メンバーを欠いた試合となりましたが、代わりに若い選手達が素晴らしい活躍をみせ、勝利という結果をもたらしてくれました。今後に繋がると思っています」



米国オレゴン州出身の元メジャーリーガー

マイク・エクストロム投手

Mike Ekstrom

Q メジャーリーグでもプレーの経験がありますが、日々心掛けていることは？

A トレーニングに真剣に取り組む、前日の反省点を踏まえて改善点を明確にし、健康管理のための食事療法も意識しています。

Q ヒートでの目標は？

A もちろん、チャンピオンシップで勝つためにここに来ました。

Q チャンピオンになり、アジアシリーズで日本のチームと戦いたいですか？

A 対戦してみたいですね。そして、将来は日本でも野球がしてみたいです。以前のチームメイトのジャスティン・トーマス選手は今年、北海道日本ハムファイターズでプレーしました。



開幕戦試合後の一言

「チーム、そして個人としても今日の勝利で良い開幕を迎えられたと思います。捕手のジェイクは、若い選手でしたが、良いリードをしてくれました」

地元出身で開幕戦では先制点となる打点を挙げた

ジェシー・バロン選手

Jesse Barron



Q 野球を始めたきっかけは？

A オーストラリアといえばクリケットですが、私の父が野球をしていて、それが影響だったかも知れませんね。子どもの頃、父に連れられ、野球の試合を観に行きました。

Q 今シーズンの目標は何ですか？

A 打撃でチームに勝利をもたらす、守備でも貢献したいです。

Q 読者にメッセージをお願いします。

A この球場の文化や雰囲気は、オーストラリアで一番だと思います。ビールを片手に試合観戦を楽しんでください！

開幕戦試合後の一言

「最高の気分です。個人的には納得のいくプレーはできませんでしたが、今シーズン最初の試合で最初に打点を挙げられたのは、良かったです。球場に応援に来てくれた皆さん、ありがとうございました！」

